

# 令和7年度第2回佐賀県地域職業能力開発促進協議会 議事概要

日時:令和8年2月18日(水)10:00~11:20

場所:佐賀第2合同庁舎3階共用大会議室2

## 1 開会

○事務局から、配付資料の「出席者名簿」により委員を紹介(欠席5名)。

## 2 報告事項

○事務局から、令和7年度公的職業訓練実施状況について報告。

○委員(行政機関)から、中止が3コースあったという報告に対してその理由について質問あり。事務局から補足説明。

## 3 議題

### (1)令和8年度佐賀県地域職業訓練実施計画(案)について

○事務局から、配布資料に基づき、令和8年度佐賀県地域職業訓練実施計画(案)について説明。

○会長から、外国人向けの新コースについて、受講希望者の語学力について質問あり。事務局から日常会話ができる程度の日本語能力を有する方を対象として実施する旨説明。

○委員(教育訓練機関)から、委託訓練のデジタル分野の定員が大幅減となった理由について質問あり。事務局から、ここ数年定員割れで訓練が実施されなかったり、訓練を受託してくれる事業所がないことで訓練が中止になるなど、実績が伴わない結果となっていることから減少している旨説明。

○委員(行政機関)から、具体的にデジタル分野のどういう内容が減少しているのか、また集まらない要因について質問あり。事務局から、デジタル分野全体が減少しており、集まらない要因としては、受託してくれる事業所がなく中止となっていることが大きい旨説明。

○委員(教育訓練機関)から、施設内訓練の訓練期間2年間というのは長すぎるのではないかと、訓練の内容や事業所のニーズによっては見直してもいいのではないかといった意見あり。対象の教育訓練機関から、社会ニーズを踏まえながら柔軟に考えていきたいと説明あり。

○委員(教育訓練機関)から、令和8年度委託訓練の詳細の一覧を提供いただきたいと要望あり。→後日提供

### (2)令和8年度訓練効果の把握・検証のための訓練分野について

○事務局から、配布資料に基づき、どのような訓練分野があるかについて説明。

○事務局から「営業・販売・事務分野」を提案、その理由についても説明を行った。反対意見はなく、令和8年度は「営業・販売・事務分野」の訓練の効果検証を行うこととなった。

○会長から、資料No.1「令和7年度公的職業訓練実施状況」の就職率について質問あり、事務局から補足説明。

### (3)意見交換等

○会長(佐賀大学)から、佐賀大学の佐賀創生リカレント教育プラットフォーム事業について、今年度の取組を拡大し、「経営者向けリ・スキリングプログラムの展開と持続可能な体制の構築(仮)」を事業テーマとして、文部科学省に応募を考えている。事業の大きなものとして、経営者向けの統合型リ・スキリングプログラムを実施、内容

は経営者の方からのアンケートを踏まえ5コースを考えている。同アンケートの結果から、県内経営者はリ・スキリング意欲が高く需要(受講)も見込まれるとの説明があった。

#### 4 閉会